

日本音楽舞踊会議・研究セミナー
オンド・マルトノの音楽世界

20世紀初頭のフランスで発明されて以来、現代音楽に大きな影響を与えた電波楽器オンド・マルトノ。しかし、その楽器を目の当たりにする機会はそう滅多にあるものではありません。若手マルトノ奏者として活動する久保智美さんに、この珍しく興味深い楽器の解説と演奏をお願いしました。

日時：2005年6月26日 16:00（開場15:30）

会場：沖ミュージックサロン

（東京都文京区千石1-17-6 都営三田線千石駅徒歩5分

tel:03-3943-5128）

出演：久保智美（オンド・マルトノ）

司会：野口剛夫（プロデューサー 研究部会 「音楽の世界」編集長）

会員・賛助会員・学生：1,000円 一般：2,000円（要予約）

主催：日本音楽舞踊会議研究部会・公演企画部

月刊「音楽の世界」

問合せ・予約先：野口剛夫 090-6103-5504 otakesan2@excite.co.jp

講師略歴：久保 智美（くぼ・ともみ 写真下）

国立音楽大学応用演奏学科卒業後、渡仏。フランス国立ブローニュ・ビーヤンクール音楽院 オンド・マルトノ科を満場一致の第1位で卒業。その後、研究科課程にて研鑽を積む。在学中より、オンド・マルトノ・ソリストとしてオリヴィエ・メシアン作曲「三つの小典礼」をステファン・カルドン指揮、国立音楽院 オーケストラと演奏、Quatuor d'ondes のメンバーとしてコンサート出演、その他、新作初演、映画音楽（新人映画監督達による短編映画特集、フランス・ドイツ共同放送局“arte”にて放映）、コンテンポラリーダンスとのコラボレーション、パリ・オルセー美術館にて行われたオランダの印象派画家“Jongkind”展・記念ソワレにて演奏するなど様々な活動を行う。これまでオンド・マルトノを原田 節（ハラダ タカシ）、パスカル・ルッス・ラコルデル各氏に師事。

